

平成22年度地価調査結果の概要

公表日：平成22年9月22日
秋田県建設交通部建設管理課

- 1 価格判定の基準日 平成22年7月1日
- 2 調査地点数 県内 358 地点(うち林地 17 地点)、全国 22,701 地点(うち林地 572 地点)
- 3 全国の地価調査結果の概要
- ・全 国 住宅地、商業地ともわずかに下落幅が縮小。
 - ・三大都市圏 住宅地、商業地とも下落幅が半減。
 - ・地方圏 住宅地ではわずかに下落幅が拡大、商業地では下落幅がわずかに縮小。
 - ・東北地方 住宅地ではわずかに下落幅が拡大、商業地では下落幅がわずかに縮小。
 - ・秋 田 県 住宅地ではわずかに下落幅が拡大、商業地では下落幅が横ばい。

対前年度平均変動率 (単位：%)

区 分	住 宅 地	商 業 地
全 国	3.4 (4.0)	4.6 (5.9)
三大都市圏	2.9 (5.6)	4.2 (8.2)
東京圏	3.0 (6.5)	4.1 (8.9)
地方圏	3.6 (3.4)	4.8 (4.9)
東北地方	3.8 (3.7)	5.8 (6.1)
秋 田 県	4.6 (4.4)	7.1 (7.1)

1 三大都市圏...東京圏、大阪圏、名古屋圏

2 東北地方...青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県及び新潟県

3 ()は昨年度

4 秋田県の地価調査結果の概要

住宅地

県平均変動率
4.6%

県平均変動率は、景気の低迷や土地取引件数の減少等により、下落幅は昨年度の4.4%から4.6%へとわずかに拡大し、平成11年度から12年連続して下落した。

昨年度2地点あった変動率0%の地点は、今年も同じく2地点となっている。秋田市・秋田市以外の地域別の変動率は、秋田市では5.3%(5.3%)、秋田市以外の地域では4.4%(4.2%)であった。

()内は昨年度の変動率。以下同じ。

変動率の対象地点は廃止や選定替えによって異なる。

商業地

県平均変動率
7.1%

県平均変動率は、郊外大型店への顧客流出による中心商業地の土地需要の低迷等により、下落幅は昨年度と同じ7.1%である。平成5年度から18年連続して下落している。

秋田市・秋田市以外の地域別の変動率は、秋田市では9.1%(8.7%)、秋田市以外の地域では6.6%(6.5%)であった。

その他

宅地見込地は8.4%(8.6%)、市街化調整区域内宅地は4.7%(4.4%)、準工業地は6.4%(6.0%)、工業地は7.7%(7.3%)と宅地見込地以外で下落幅が拡大した。

全用途

県平均変動率は5.5%(5.3%)となり、13年連続のマイナスとなった。

林地

県平均変動率は、6.9%と、昨年度の7.0%から下落幅がわずかながら縮小したものの、平成7年度から16年連続で下落している。

5 東北各県及び全国の平均変動率

(単位：%)

	秋田県	青森県	岩手県	宮城県	山形県	福島県	東北地方	全 国
住宅地	4.6 (4.4)	5.4 (4.6)	4.2 (3.7)	3.7 (4.0)	4.0 (4.6)	3.1 (3.3)	3.8 (3.7)	3.4 (4.0)
商業地	7.1 (7.1)	7.0 (6.3)	6.8 (6.7)	5.9 (8.1)	4.9 (5.8)	4.6 (5.0)	5.8 (6.1)	4.6 (5.9)

()は昨年度。「東北地方」とは、東北6県及び新潟県をいう。